

次代舎



June 2024 —
March 2025

2024

Kumamoto Innovation School

Jidaisha 2024 Program Report

Jidaisha 2024 Program Report

未来をつくる

熊本人のための

新しいビジネスの学校

次の世代の事業を生み出す知識とノウハウを伝える
新しいビジネスの学校「熊本イノベーションスクール次代舎」。
熊本のこれからを担う若手経営者・幹部候補の皆さんが
自社の強みを活かし、新たなマーケットを創造する
イノベーションの基礎力を養うカリキュラム。
熊本県が主催し、
日本のイノベーション教育の最前線を開拓するリ・パブリックと、
地域の経営学を支える層の厚い講師陣を擁する
熊本学園大学のコラボレーションで実現した、
中小企業のイノベーションを加速するプログラムで、
今年度で7年目になります。
このプログラムレポートでは、2024年度7期の歩みをまとめました。

プログラム設計の狙い

- ・ 社会の現状認識と課題解決に向けた問題意識の醸成
- ・ 事業経営を行うために必要な実践的な知識の涵養
- ・ 自社の課題、社会的課題を解決する新規事業のアイデアの具体化

次代舎

次代舎の5つの特長

1 企業経営と事業創造の両方にフォーカス

企業経営の基本コンテンツを幅広く学ぶだけでなく、時代の変化を捉えた事業変革に取り組むための考え方やツールを実践的に学べるように講座を構成しています。企業の「両利き化」に対応できる人材を育成します。

2 「マトリクス型」の指導体制

精鋭講師陣による各科目の講義で視野を広げ、メンターとの科目を超えた実践的な議論で視座を高めていきます。また、講義では扱われないトピックについて講師と語り合う「サブゼミ」も設けており、受講生の具体的な困りごとにも対応します。

3 徹底的なアウトプット

講義での学びと実務での気づきを講師やメンターとの議論で深める機会を多く設けています。中間報告会および最終報告会では、事業案についてより多角的に議論し、アイデアを磨いていきます。

4 対面とオンラインによる重層的な学び

対面講義に加え、オンデマンド動画でいつでも復習ができる環境を用意しています。メンタリングも対面/オンラインで受けることができます。

5 自分で創り上げるテキスト「事業イノベーションノート」

毎回の授業後に、学んだことや課題の整理などを自分の言葉で綴ることで、教員の知見と自身の思考の軌跡がひとつに結び合わされた、自分だけのノートが出来上がります。

次代舎講師
Program Directors



関西学院大学
商学部
教授

吉川 晃史



熊本学園大学院
会計専門職研究科
准教授

新改 敬英

次代舎

次代舎の5つの特長

1 企業経営と事業創造の両方にフォーカス

企業経営の基本コンテンツを幅広く学ぶだけでなく、時代の変化を捉えた事業変革に取り組むための考え方やツールを実践的に学べるように講座を構成しています。企業の「両利き化」に対応できる人材を育成します。

2 「マトリクス型」の指導体制

精鋭講師陣による各科目の講義で視野を広げ、メンターとの科目を超えた実践的な議論で視座を高めていきます。また、講義では扱われないトピックについて講師と語り合う「サブゼミ」も設けており、受講生の具体的な困りごとにも対応します。

3 徹底的なアウトプット

講義での学びと実務での気づきを講師やメンターとの議論で深める機会を多く設けています。中間報告会および最終報告会では、事業案についてより多角的に議論し、アイデアを磨いていきます。

4 対面とオンラインによる重層的な学び

対面講義に加え、オンデマンド動画でいつでも復習ができる環境を用意しています。メンタリングも対面 / オンラインで受けることができます。

5 自分で創り上げるテキスト「事業イノベーションノート」

毎回の授業後に、学んだことや課題の整理などを自分の言葉で綴ることで、教員の知見と自身の思考の軌跡がひとつに結び合わされた、自分だけのノートが出来上がります。

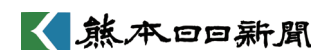
次代舎講師 Program Directors



関西学院大学
商学部
教授
吉川 晃史



熊本学園大学
会計専門職研究科
准教授
新改 敬英



熊本イノベーションスクール 次代舎

【問い合わせ先】
熊本学園大学付属産業経営研究所 (担当: 学術文化課)
Tel. 096-364-5161 (代表)
<https://jidaisha.org>



【後援】
熊本商工会議所 熊本経済同友会

Kumamoto Innovation School



June 2024 —
March 2025
2024

Jidaisha 2024 Program Report

Jidaisha 2024 Program Report

未来をつくる

熊本人のための

新しいビジネスの学校

次の世代の事業を生み出す知識とノウハウを伝える
新しいビジネスの学校「熊本イノベーションスクール次代舎」。
熊本のこれからを担う若手経営者・幹部候補の皆さんが
自社の強みを活かし、新たなマーケットを創造する
イノベーションの基礎力を養うカリキュラム。
熊本県が主催し、
日本のイノベーション教育の最前線を開拓するリ・パブリックと、
地域の経営学を支える層の厚い講師陣を擁する
熊本学園大学のコラボレーションで実現した、
中小企業のイノベーションを加速するプログラムで、
今年度で7年目になります。
このプログラムレポートでは、2024年度7期の歩みをまとめました。

プログラム設計の狙い

- ・ 社会の現状認識と課題解決に向けた問題意識の醸成
- ・ 事業経営を行うために必要な実践的な知識の涵養
- ・ 自社の課題、社会的課題を解決する新規事業のアイデアの具体化

2024 Student Reviews

次代舎 受講生の声

第7期は熊本県下の11社15名の受講生が参加し、ともに事業案を磨きました。
そのなかの4名の方に、受講の感想をお聞きました。



くももと新世紀株式会社
(ホテル日航熊本)
役員待遇営業部長
緒方 圭一郎さん

次代舎は、単なるビジネススキルの習得にとどまらず、自らの視座を広げ、新たな価値を創造する力を磨く場でした。実践的なカリキュラムを通して、戦略思考やマーケティング、DXの知識を深めるとともに、多様な業界の仲間達との意見を重ねることで、新しい気づきが生まれる瞬間を何度も体験しました。メンターの方々の熱心なアドバイスやフィードバックも非常に刺激的で、学びを即座に業務へと応用できたことも大きな成果と感じています。加えて、同じ志を持つ受講生とのつながりは、今後のビジネスにおいても貴重な財産となると確信しています。次代舎は間違いなく成長の場となるプログラムでした。



株式会社富坂建設
住宅事業部 部長
富田 陽子さん

イノベーションという言葉に抵抗を感じながら受講を始めたが、そもそもの定義から覆され、回を重ねるごとに先生方の講義に引き込まれていきました。各分野の先生方の貴重なお話を直に聞けたことは、大変得難い経験でした。全体講義を通じて、ミクロとマクロそれぞれの視点から自社や担当事業部を客観的に見る力が養われたと感じます。日々の業務の中で凝り固まった思考をリセットするのは容易ではありませんが、「けったいなことを考えよう」という先生の言葉を胸に、変化を恐れず進んでいきたいと思っています。



大海水産株式会社
営業本部 主任
豊増 琢真さん

自社を含め、熊本の次代を担う者として次代舎を受講させて頂きました。各分野のプロフェッショナルな講師の方々による専門的な講義には、毎度感銘を受けておりました。また講義に加えて、様々な業種の受講生が集まり、自社の現状・課題、夢を語る、ここが次代舎の一番の良さではないかと思えます。一見聴かすいように感じますが、次代舎は背中を押してくれる素晴らしい場所です。他の受講生から、自社の課題に対して違う角度から指摘を受けた時の新鮮さは今でも忘れません。私の掲げる大きな夢に向かって、次代舎で学んだことを軸として精進して参ります。



熊本電気鉄道株式会社
乗合事業部長
伊豆野 智英さん

様々な分野の最前線で活躍されている講師陣の本気かつ、ざっばらな授業が、まさに今の時代そのもの。また、普段交わる機会が少ない異業種の方々と交流し、知らない世界に触れられることは、今の仕事を続けていく上でも貴重な財産になりました。時代は思った以上に進んでいる、このままでは自分も取り残されていく...という危機感も芽生えました。事業を生み出すための考え方のみならず、次の世代を担う者としての接し方や考えるの学び方まで学ぶ場としても、次代舎の講義を活用させていただけたと感じています。少しは柔軟な考え方ができるようになったと思っています。

2024 Program Report

次代舎 14 講

プレフェーズ

1 キックオフセッション / 自分を知り、自社を捉えなおす

6月29日(土) 13:00-18:00
6月30日(日) 10:00-16:00

メンター

田村 大 (株)リ・パブリック 共同代表

早嶋 聡史 (株)ビス・ナビ&カンパニー 代表取締役社長

高橋 直喜 ミーティングプラスコンサルティング(株)代表社員、
(株)ビス・ナビ&カンパニー シニアコンサルタント

コロナ禍を経て、あらゆる事業領域に「不可逆の変化(トランスフォーメーション)」がもたらされる昨今。こうした状況下で自社を多角的に把握し、短期のみならず中長期的課題、将来の展望をグループワークを通じて検討しました。その上で、バックキャストの手法を用いて、新たな事業機会の探索にチャレンジしました。

8 マーケティング基礎 / マーケティング戦略に関する基礎知識

11月8日(金) 18:00-21:00

講師

早嶋 聡史 (株)ビス・ナビ&カンパニー 代表取締役社長

マーケティングの基本的な流れと代表的な複数のフレームワークを学んだ後に、自社商品の価値を再考し、価値についての理解を深めていきました。さらに、販売をゴールではなくスタートと捉え直し、購買後のフォローの設計を考えることで、長期的な関係を築くマーケティングの重要性を学びました。

2024年度(第7期)は、

プレフェーズ

マネジメント力養成フェーズ

事業創造実践フェーズ

の3つのフェーズに基づいて、14の講座・演習を実施しました。

マネジメント力養成フェーズ

2 戦略・マーケティング基礎

7月5日(金) 18:00-21:00

講師

高橋 直喜

ミーティングプラスコンサルティング(株)代表社員

(株)ビス・ナビ&カンパニー シニアコンサルタント

既存事業の維持・発展と新規事業の成長の両方に欠かさない、事業戦略の基本かつ重要な論点について、時事的なトピックや事例を通じて学びました。特に3Cと言われるCustomer(市場・顧客)、Competitor(競合)、Company(自社)を分析し、自社の強みをどのように打ち出すべきかを検討しました。

9 中間報告会

11月23日(土) 10:00-18:00

講師

馬場 研二

サイバー大学 IT 総合学部 教授

田村 大 (株)リ・パブリック 共同代表

早嶋 聡史 (株)ビス・ナビ&カンパニー 代表取締役社長

高橋 直喜 ミーティングプラスコンサルティング(株)代表社員、
(株)ビス・ナビ&カンパニー シニアコンサルタント

自社の強み・弱みの棚卸を行い、時代や地域における自社の位置付けを確認した上で、今後の方向性を受講生が発表しました。メンターの先生方からは、特に社風や主軸事業の呪縛を打破し、会社として新しい姿をつくる道筋になりうるかといった長期的な視点から、温かくも厳しい助言がありました。

イノベーションの現場と

原理を熟知する豪華な講師陣

新たな事業を創り出すイノベーションの現場を

よく知る実践者・研究者が講師です。

新たな事業アイデアを見つけ、実現していくための方法を学びます。

3 イノベーション原論 / 経営戦略の要諦:事業の立地選択

7月23日(火) 18:00-21:00

講師

三品 和広

熊本学園大学大学院

経営学研究科 教授

「誰を相手に」「何を売るか」によって利益率が大きく変わる事業。どこに事業を据え付けるかの選択が結果を大きく左右するため、立地選定は極めて重要です。この講義では、中小企業ならではの柔軟性を活かした事業立地の選択方法を複数の事例を通じて考えました。また、事業立地を段階的にグランドアップしていく経営戦略についても学びました。

事業創造実践フェーズ

10 事業創造ワークショップ / 演習 (ビジョンの形成とビジネスモデル構築)

12月7日(土) 13:00-18:00
12月8日(日) 10:00-16:00

講師

山口 高弘

G08 Incubation Partners (株)

代表取締役

新規事業の命題は、市場の壁を破り、世界観に基づいたコンセプトを世の中に届け、結果として世界を変えることです。複数の事例を参照しながら、従来の前提をどう変換できるのかを学び、グループワークで思考を深めました。また、事業創出のプロセスだけでなく、ビジネスに取り組む際のマインドセットも学びました。

4 組織マネジメント 基礎・応用 / 演習 (リーダーシップと組織運営)

8月8日(木) 18:00-21:00
8月22日(木) 18:00-21:00

講師

新改 敬英

熊本学園大学大学院

会計専門職研究科 准教授

基礎編では、雇用形態の多様化などの環境変化を踏まえた組織のデザインへの理解を深め、組織と人材の価値を最大化するうえでの原理原則について、最新事例とグループ討議を交えて学びました。応用編では、社内で新しいことを実現させる人材の組み合わせや、経営幹部に必要な心構えについての解説もありました。

11 DX(デジタル変革) / 演習

12月20日(金) 18:00-21:00
12月21日(土) 9:00-12:00

講師

米藤 稔

大塚大学 先端学際研究機構 教授、
熊本大学 医学研究科 客員教授、
株式会社未来社会デザイン 技術顧問

生成 AI の急速な進化がもたらす可能性と、それを事業にどう活かすべきかが、実践的なヒントとともに示されました。演習では、受講生が AI と対話しながらビジネスモデルキャンバス作成に挑戦。AI とのやり取りに慣れてくると、複数案の検討も迅速かつ効率的に進み、その可能性を実感する時間となりました。

受け身の授業にとどまらない

「アクティブ・ラーニング」によるプログラム構成

1回3時間の講義とケーススタディ演習を基本構成とし、

専門的な教育と実践の経験を積んだ講師とメンターが、

講義での学びを自社の事業に落とし込んでいく演習をサポートしていきます。

5 サプライチェーンマネジメント 基礎・応用 / 演習 (モノの流れと業務の見直し)

9月18日(水) 18:00-21:00
10月2日(水) 18:00-21:00

講師

伊津野 範博

熊本学園大学商学部

教授

流通経路が複雑化する中、サプライチェーンの管理が企業命題となっています。基礎編では、SCM(サプライチェーン・マネジメント)の基本的な考え方や構築方法、適正在庫を維持するための在庫管理手法を学びました。応用編では頻度分析や作業生産性による必要人時算出等を学び、自社への導入可能性を検討しました。

12 実践マーケティング / 演習 (デジタルマーケティング)

2025年1月17日(金) 18:00-21:00

講師

早嶋 聡史

(株)ビス・ナビ&カンパニー 代表取締役社長

商品を作る段階から顧客に届けるまでの一連の経路を理解し、ターゲットにマッチした流通経路を設計することの重要性を学びました。その後、受講生が考えたビジネスプランやビジネスモデル、新規事業のマーケティングを一つひとつ検証。マーケティングの視点を駆使して、計画をブラッシュアップしていき

6 財務会計・ファイナンス 基礎・応用 / 演習 (財務諸表からビジネス・モデルを変える)

9月27日(金) 配信
10月11日(金) 18:00-21:00

講師

吉川 晃史

関西学院大学商学部

教授

事前に財務諸表を用いて複数企業のビジネスモデルを理解した後、ビジネスモデルの変化が財務諸表に与える影響や、経営課題について考察しました。また、短期的な損益のみならず、投資リターンや資金調達・返済のためのファイナンス等、長期的な損益も視野に入れて経営を進めることの重要性について学びました。

13 最終報告会

2025年2月22日(土) 13:00-18:00

講師

馬場 研二

サイバー大学 IT 総合学部 教授

田村 大 (株)リ・パブリック 共同代表

早嶋 聡史 (株)ビス・ナビ&カンパニー 代表取締役社長

高橋 直喜 ミーティングプラスコンサルティング(株)代表社員、
(株)ビス・ナビ&カンパニー シニアコンサルタント

約8ヶ月間の演習やサブゼミ、メンタリングを通して磨き上げた新規事業案・組織変革案をメンターや関係者に向けて発表しました。社会や熊本の変化を捉え、自社の立ち位置の再構築を試みようとするプロジェクト案に対し、メンターから実案を見据えたコメントが寄せられました。培った力を活かし、案の実現へとつなげていくことに期待が高まります。



熊本イノベーションスクール

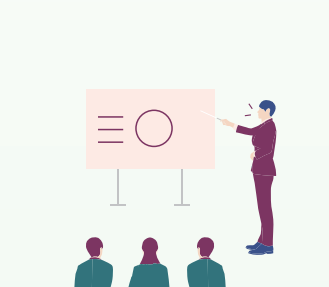
次代舎

Kumamoto Innovation School
Jidaisha

メンター 制度 について

メンター陣との議論の場

事業創造の学びの場である次代舎では、講義の他オンラインや対面によるメンタリングを重ねながら、受講生ひとりひとりが実際に新規事業案や DX 改善案を考えていきます。イノベーションの最前線で活躍するメンターから受ける本気のコメントは、大きな刺激となり、思考と行動を繰り返す中で事業アイデアが早期にブラッシュアップされ、実現可能性が高まります。



経営学の基礎理論 INPUT



OUTPUT

メンターからのコメント

Comments from mentors

第7期を振り返って



サイバー大学 IT 総合学部
教授
馬場 研二

最終報告会での受講生の皆さんの発表は、将来に向けて取り組むべき地に足のついた具体的なテーマを描いておられました。これから実際に新規事業に取り組んでいく過程では、方向修正も起きてくるでしょうが、次代舎の講義で得た知識のインプットと思考方法を活用して、構想した事業を実現していくください。会社の将来に互る発展は、社員の一人一人の創意から生まれてきます。修了生の皆さんから大きな輪が広がっていくことを願っています。この次代舎で得た学びの習慣をぜひ持ち続けていってください。



(株)リ・パブリック
共同代表
田村 大

未曾有の半導体景気に沸く熊本ですが、この好機を地域経済に持続可能な形で活かすには、地元ビジネスパーソンの経営力強化が欠かせません。今年度7期目を迎えた次代舎は、熊本県内唯一の包括的な経営人材育成プログラムとして、さらに重要性を増しています。今期も各セクターから次代を担う人材が集い、専門知識を学びながら、自社のイノベーション実現に向けたプランを練りました。厳しくも実り多い8ヶ月間の研鑽を経て、皆さんの努力が形になることを期待しています。これからの熊本経済は、皆さんの双肩にかかっています！



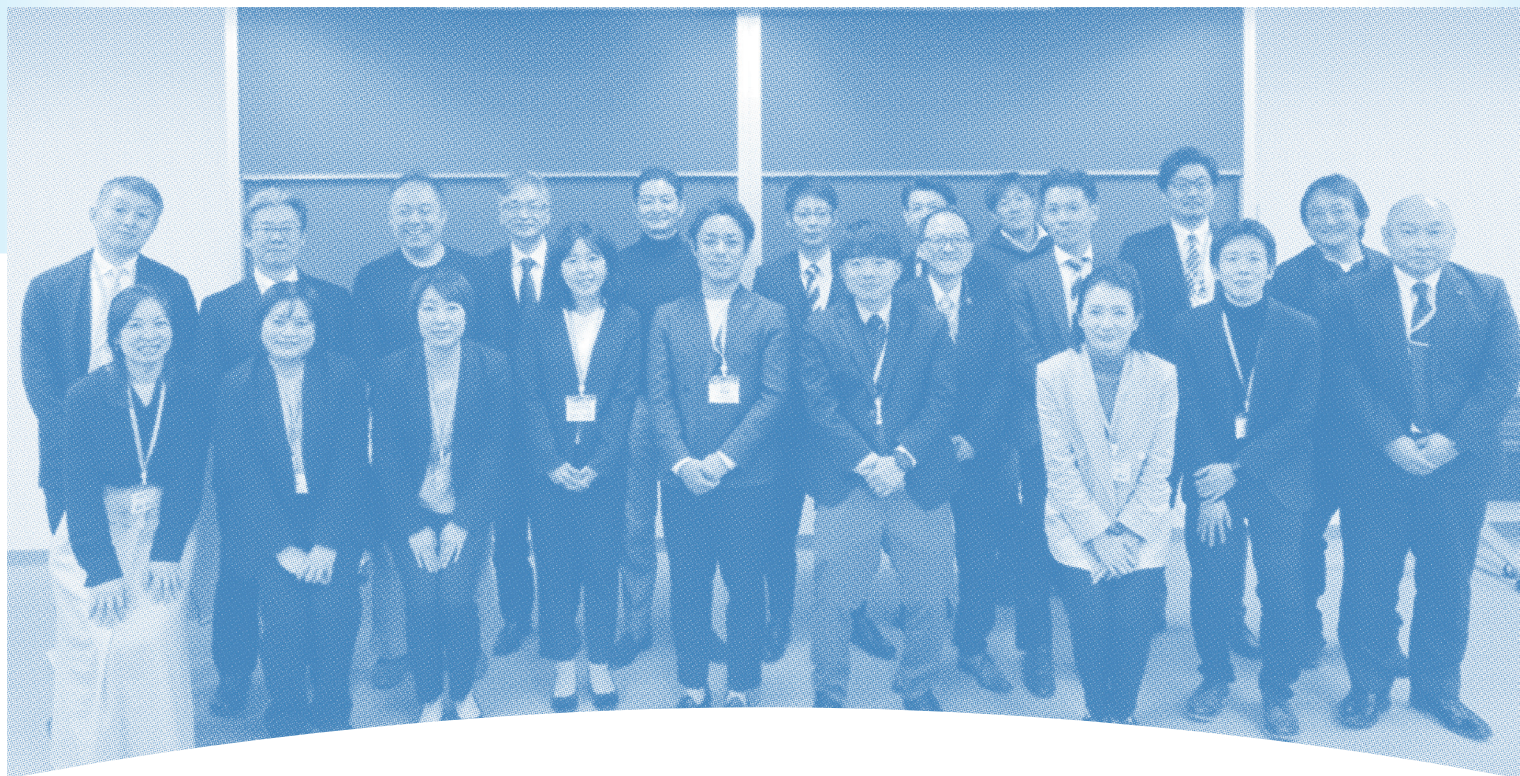
(株)ビス・ナビ&カンパニー
代表取締役
早嶋 聡史

今回は4名の担当でした。早い段階からテーマの議論をはじめ、次代舎で学びながら、該当テーマの実践や調査を行う。最終テーマ発表を終わりにするのではなく、次代舎と共に自分のイノベーションの取組をスタートとする。そのため途中途のメンタリングも何度も行い、各々の考えや視点を広げるための問いを繰り返しました。新たに得た知識を活用しながら頭で考え、視覚化する。実際に取り組み、行動によって検証する。たとえその活動が小さくても、その取り組みが、みなさんの思考を広げ、物事の捉え方を大きく変えるきっかけになっています。今後は仲間を巻き込んで楽しみながら続けてください。



ミーティングプラスコンサルティング(株)
代表社員、
(株)ビス・ナビ&カンパニー
シニアコンサルタント
高橋 直喜

毎年感じるのですが、今年も次代舎の最終発表会に参加し、皆さんそれぞれの成果に敬服しました。短期間でこれほどのアウトプットを生み出せることに驚かされます。発表からは、皆さんが充実した時間を過ごし、自社の課題を客観的に分析し、解決策を徹底的に考え抜いたことが伝わりました。分かりやすいビジュアルと説明も印象的です。会場は互いの成果を称え合う温かい雰囲気の中にも、学びを持ち帰ろうとする真剣さが交わる独特の空気感がありました。この積み重ねこそが成長と進化を生むのだと実感できていたかったです。



RE:PUBLIC



熊本イノベーションスクール 次代舎

【問い合わせ先】

熊本学園大学付属産業経営研究所 (担当: 学術文化課)

Tel. 096-364-5161 (代表)

<https://jidaisha.org>



【後援】

熊本商工会議所 熊本経済同友会